

## きたかん.net 活動レポート

<p>[タイトル]</p> <p>平成23年度第1回 きたかん大学（スコラ）</p>	<p>[日時]</p> <p>平成23年4月19日（火）18:30～20:30</p> <p>[場所]</p> <p>北海道大学学術交流会館</p>
<p>[プログラム]</p> <p>○テーマ：ボランティアツーリズムを通じて観光を考える</p> <p>○話題提供：北海道大学大学院 観光創造専攻 博士後期課程 依田 真美 さん</p> <p>※Ustream 配信 <a href="http://www.ustream.tv/channel/きたかん大学">http://www.ustream.tv/channel/きたかん大学</a></p>	
<p>[参加人数] 14名</p>	
<p>[概要]</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) ボランティアツーリズムの基本</li><li>2) 事例</li><li>3) 先行研究からのメッセージ</li></ol>	
<p>[内容]</p> <p>ボランティアツーリズムの定義</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ポイントは「自由時間」余暇活動であること・ボランティア活動＋非日常生活圏への移動</li><li>・「ボランティア」「ツーリズム」…意外に離れているようで、離れていない。</li><li>・組織的な移動を伴うボランティア（自主的な活動）。</li><li>・ワーキングホリデーもボランティアツーリズムの一つと考えられる。</li></ul> <p>特徴・参加動機は、利己的・利他的 両方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・参加者に与える影響が大きく、長く続く・参加者間に強いネットワークができる</li></ul> <p>限界や課題</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・考え方に影響を与えても、行動に結びつかない・現地の人との交流は限られている</li><li>・スキルのないボランティアのできる活動に限界</li><li>・地域ニーズとの乖離・地域の就業機会を奪う可能性も</li><li>・地域文化へ影響を与える・地域に対する偏った理解を持つことも</li></ul>	
<p>[写真]</p> 	